



学校便り

五小HP

<http://hachioji-school.ed.jp/dai5e/>

平成26年2月28日

NO-13

八王子市立第五小学校

校長 山口 菜穂子

「終わり」は『始まり』

校長 山口 菜穂子

2月には、寒い時期での実施だったにもかかわらず、また、足元も悪い中でしたのに、学芸会に多くの保護者、地域の方々が来校していただきました。子供たちもその応援に応じて、自分の力を大いに表現できていました。気持ちの入ったセリフ、勢いのある歌声、友達を支える気持ち、感じていただけたかと思います。衣装や道具の作成等へのご協力、応援、ありがとうございました。

弥生。3月です。早いです。あっという間に1年間の「終わり」の月になってしまいました。

今、6年生と卒業前の会食会をしています。1グループ7～8名が給食を持って校長室に来て、校長と一緒に給食を食べながらおしゃべりする会です。私はとても楽しいです。6年生もとても楽しみにしてくれている様子で、毎回、大笑いしながら食べています。

その中での一コマです。

A子 「今まで、校長先生とあまり一緒に話したり、勉強したりしたことなかったので、とっても楽しみにして来ました。」

校長 「ありがとうね。校長先生も楽しみでしたよ。」

B男 「4年生の頃、よく怒られていたから、校長先生とも話したことあるし、校長室にも来たことある。」

皆 「えー！そうなの？」

C男 「ぼくも来たことあるよ。」

D子 「私も。」

校長 「ははは。そうだね。話したことある子は、誉められるか、注意されるか、なのかな。でも、今は注意されないし、みんなの役に立とうとしてるよね。素晴らしい。」

B男 「成長だね！」(ちょっと、誇らしげ)

皆 「ほんとだね。(笑)」

校長 「良かった。良かった。校長先生はずっと応援しているから、中学でも成長できるように頑張つてね。」

元気に「はい。」と答える6年生でした。成長を確かめ合えるひと時でした。



あひの食の様子(副校長)

平成25年度は本校にとって、大変充実した年となりました。学校が取り組んできた研究に保護者・地域の協働が加わり、子供たちの成長という形でしっかりと結果をもたらすことができたからです。しかし、課題がないわけではありませんし、さらに先を目指す目標も新たにあります。ここで終わりではなく、新たな始まりにつながっています。

子供たち一人一人の「終わり」も同じです。学習面、生活面、運動面。振り返って良かったことはさらに次の目標へ。課題には最後まであきらめないで取り組み、出来れば合格・解決させて次学年に進ませたいです。良い「終わり」は良い『始まり』につながります。希望に満ちた「始まり」となりますように。

3月の生活目標 一年間のしめくくりをしっかりとしよう

6年生はまもなく卒業、そして他の学年は修了式を迎えます。みんな一人一人がこの一年間の自分のがんばりや成長を振り返りながら、毎日を大切に過ごし、一年間のしめくくりをしっかりとしてほしいと思います。

また、掃除の時間は、「教室・ろうかピカピカで賞をめざそう！」を合言葉に一年間使ってきた教室等をみんなできれいにしていきます。

ご家庭へのお願い [春休みの過ごし方について]

お子さんと交通ルールの再確認をしてください。

不審者に気をつけてください。『いか・の・お・す・し』防犯ブザー持ち歩き

聞き出し電話にだまされ、学級児童の氏名・電話番号を教えなさい。

「五小のきまり」(4月に配布したもの)をお子さんと再確認してください。

持ち物の記名とお道具箱の中身確認をしてください。

進級に向けて心の準備をするため、規則正しい生活を送り、家庭学習を毎日させてください。